

平成 24 年 度

# 八代市議会議会運営委員会記録

---

## 審 査 ・ 調 査 案 件

- |                      |   |
|----------------------|---|
| 1. 議会の運営に関する事項 ..... | 1 |
| 1. その他 .....         | 6 |

---

平成 24 年 7 月 13 日 (金曜日)

## 議会運営委員会会議録

平成24年7月13日 金曜日

午後2時01分開議

午後2時22分開議（実時間 21分）

### ○本日の会議に付した案件

#### 1. 議会の運営に関する事項

##### 1. その他

### ○本日の会議に出席した者

委員長	上村哲三君
副委員長	大倉裕一君
委員	亀田英雄君
委員	田方芳信君
委員	藤井次男君
委員	前垣信三君
委員	前川祥子君
委員	松浦輝幸君
委員	松永純一君
委員	百田隆君
議長	古嶋津義君

※欠席委員 君

### ○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

### ○説明員等委員（議）員外出席者

議会事務局長	田上高広君
総務部長	木本博明君

○記録担当書記 桑崎雅介君  
嶋田和博君

（午後2時01分 開会）

### ◎議会の運営に関する事項

○委員長（上村哲三君） それでは、ただいま

から、議会運営委員会を開会いたします。

それでは、1、7月臨時会の運営についてを議題とし、（1）付議案件の（イ）市長提案案件2件について説明を求めます。

○総務部長（木本博明君） はい、委員長。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。じゃ、改めまして、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）お世話になります。座って説明させていただきます。

今、お手元にお配りしてございます資料の2枚目でございますが、7月臨時会に提出予定しております議案でございますが、お手元に資料、議案第83号と議案第84号の2件でございます。そのうち、3枚目のやや詳しい資料をごらんいただきたいと思います。

議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算（第3号）でございます。現時点で総額2億8080万円を予定いたしております。その主な内容は、まず（1）でございますが、強い農業づくり交付金事業ということで、国の強い農業づくり交付金を活用し、低コスト耐候性ハウスを導入することで、導入コストを抑えながら、気象災害に耐え得る生産基盤を確立するというところで、県の予算枠の関係で内示が保留されておりましたが、6月8日付の補助内示に伴いまして、またトマトの定植時期、植えつけの時期である8月から9月の期間に間に合わせる必要があることから、今回補正するものでございます。

それから、2番目がくまもと稼げる園芸産地育成対策事業、これが産地間競争に打ち勝ち稼げる園芸産地を育成するために、実施主体が農業施設・機械等を購入する経費に対して補助するものでございまして、7月6日付、県の補助内報に伴いまして、これもまたトマトの定植時期である8月から9月の期間に間に合わせる必

要があることなどから、今回補正するものでございます。

それから3番目が、排水機場維持管理事業でございまして、昭和の第2排水機場の2基ある排水機のエンジンのうちの1号エンジンの不調に伴いまして、台風時期も迎えることから早急な整備が必要であるため、今回補正をお願いするものでございます。

それから、4番目が水産資源回復・基盤整備交付金事業ということでございまして、アサリの生育を阻害するホトトギスガイの被害を除去するために、県のこれも補助内報に伴いまして、水流ポンプ2台を購入するものでございまして、これもノリの養殖に影響が出るため、9月までに行う必要があること、またアサリの水揚げを早急に回復させる必要があることから、今回補正をお願いするものでございます。

それから、5番目が災害復旧事業でございまして、これが4557万7000円、去る7月2日の集中豪雨に伴う市道、林道、農道等における路肩決壊や土砂流出など被害総額が6367万7000円のうち、災害復旧費4557万7000円分でございます。

なお、残りの差額でございます1810万円は、9月補正で対応予定といたしております。

また、昨日の豪雨による被害も発生しておりますので、早速調査を行い、その分もこれに追加して計上予定でございますので、ご了承お願いいたしたいと思っております。

次に、議案第84号・専決処分の報告及び承認についてでございまして、これは先月の6月15日から16日及び23日から24日にかけて、梅雨前線豪雨によりまして、市道、農道、林道等での路肩決壊や土砂流失など、これ6月中に発生しました総額1億2376万円の被害に対する応急の対策費や復旧費6280万円を7月3日付で専決処分をさせていただきました。その報告でございます。

残りの災害補助関係分6096万円分は9月の定例会で補正予算計上させていただき予定といたしております。

以上、2件が7月臨時会に提出を予定いたします議案の概要でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（上村哲三君） 説明が終わりましたが、何か質疑等ありませんか。

○委員（松永純一君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、松永委員。

○委員（松永純一君） （5）の災害復旧事業と、そのうちの専決のは公共土木と農林水産施設のみということで、学校とか保育所とか、そやんとは入っとらんとでしょう。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい、入っておりません。

○委員（松永純一君） 額はわかりますか。

○委員長（上村哲三君） 松永委員。

○委員（松永純一君） 済みません。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○委員（松永純一君） 公共土木と農林水産施設の……。わからんなら、よか。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） 農業関係が1000万、それから土木関係が5500——失礼しました。3560万程度ということでございます。

○委員長（上村哲三君） 松永委員。

○委員（松永純一君） 今のはどっちのだったですか。上ですか、下ですか。

○総務部長（木本博明君） 失礼しました。ただいま申しましたのが、7月2日の分ですね。

○委員長（上村哲三君） ほかにありませんか。

○委員（藤井次男君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、藤井委員。

○委員（藤井次男君） 強い農業——上から1番目、強い農業づくり交付金、これ何か、これ低コスト耐候性ハウス導入補助とは、大体耐候性ハウスで、どやんとですか。

○委員長（上村哲三君） 耐候性。

○総務部長（木本博明君） はい。

○委員長（上村哲三君） 木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） 従来のハウスに対しまして、コストを落としているということと、耐候性ですけど、天候に対してより強い対策を施したハウスということでございます。

（笑声）

○委員（藤井次男君） 何て、まいっちょ。

○委員長（上村哲三君） 藤井委員。

○委員（藤井次男君） ま一回説明してみなっせ。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） 低コストでございますので、従来のハウスよりもコストを抑えてつくってあるということと、この気象、天候に対しての対策をより施したハウスということで理解していただきたいと思います。

○委員（藤井次男君） はい。

○委員長（上村哲三君） 藤井委員。

○委員（藤井次男君） 大体意味はわかりましたいな。天井を自動で開閉をするとか。低コストちゅうとは建物の低コストか、そういうことをして経費そのものが低コストになっとかで、ちょっと意味が。どっちの意味かなと思って。建築費の安くなるわけですか、そっとも使う経費が安かつか、ちょっとわからんが、よかですが。

○委員長（上村哲三君） 木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） ハウスだと思えますけども。（委員松浦輝幸君「ハウスは高うな

った」と呼ぶ）ハウス自体がですね。

○委員（藤井次男君） はい。（委員松浦輝幸君「そういうふうによか、もう」と呼ぶ）

○委員長（上村哲三君） よろしいですか。はい。

ほかにありませんか。

○委員（田方芳信君） ちょっと。

○委員長（上村哲三君） はい、田方委員。

○委員（田方芳信君） 4番。4番のアサリの生育を阻害するホトトギスガイのマットって、これは何ですか。

○総務部長（木本博明君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） これはですね、ホトトギスガイという貝が、足糸という、何かものを出して、砂の上について、その回りが固まってくるそうです。それが何か足糸という、何かねばねばしたんでしょうけど、砂の上にもいて、それが固まる。そういうのがずっとある集団をつくってくると、貝自体も自分の体を埋めてしまう。そうすると、そこに何か固いバット状の状態ができてしまうから、アサリ貝自体が窒息してしまうということです。

そこで、このポンプを買って、ポンプで何か吹き上げて攪拌してしまうと。ただし、「まぜるといような感じ」と呼ぶ者あり）その分ノリの養殖に影響があるから、ノリの時期の早目にしなくちゃいけないということで、今回、9月補正ではちょっと間に合わないということです。

○委員（田方芳信君） はい、わかりました。

○委員長（上村哲三君） ほかにありませんか。

○委員（亀田英雄君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、亀田委員。

○委員（亀田英雄君） 1番目のこれは6月8日付、県の内示補助が来たことに伴いですね。

6月議会は6月何日やったかね、25日までだけん。大体これは6月議会に提案するべきものじゃなかったのかというのが1点ですね。

あと2番目が、1番目は補助内示ですたいね。2番目は補助内報に伴いって、補助内報というのは何かという話と。

3番目の排水機場はエンジンが不調な状況にあり、今後、台風——ちゅうことは、これは一般財源ですつとですか。この財源のことばちょっと教えてください。

○総務部長（木本博明君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） 1つ目の、6月8日の内示ということでございまして、正式にこれは6月ですから、6月の議会が始まっておりまして、そのときまだほかにもですね、内示がある可能性のが幾つかありましたもんですから、これ1件だけを何といいますか、会期末にするのも、まだほかにも可能性がありましたもんですから、待っていた状態なんです。その後、ほかにもこの後にございますように、内報が来ましたものですから、あわせて今回。

そして、その内報といいますのが、内示のもう一つ前の何といいますか、電話とかメールで、もうつきましたよというお知らせで、間違いないんですけども、正式に文書で来る前の知らせということでございます。

それから、3点目のポンプに関しましては、一般財源でございます。

○委員（亀田英雄君） わかりました。

○委員長（上村哲三君） はい、ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） それでは、市長提出案件2件の委員会付託について御協議願います。意見があればお願いします。

はい、亀田委員。

○委員（亀田英雄君） はい、委員会付託でお願いします。

○委員長（上村哲三君） 異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） それでは、お諮りいたします。

ただいま御協議いただきましたとおり、市長提出案件2件については、それぞれ所管の常任委員会に付託することにいたしたいが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） はい、御異議なしと認め、そのように決しました。

それでは、付託の際の関係委員会について説明を求めます。

○議会事務局長（田上高広君） はい。

○委員長（上村哲三君） 田上議会事務局長。

○議会事務局長（田上高広君） こんにちは。

（「こんにちは」と呼ぶ者あり）座りまして御説明申し上げます。

委員会付託ということでございますので、文教福祉委員会を除きました3委員会に付託されることとなります。

まず、議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算（第3号）でございしますが、主なものとして農林・水産関係の事業に伴う補正予算及び農林関係の災害復旧事業にかかわるものでございますので、経済企業委員会の所管となります。また、市道関係の災害復旧事業に係るものがございしますので、建設環境委員会の所管となります。さらに歳出に伴います歳入全般につきましては、総務委員会の所管となります。

次に、議案第84号・平成24年度八代市一般会計補正予算（第2号）に係る専決処分の報告及びその承認についてでございますが、主なものとして、6月15日から24日までの間に

発生しました農道・林道及び市道の災害復旧事業に係るものがございますので、経済企業委員会及び建設環境委員会の所管となります。

また、歳出に伴います歳入全般につきましては、総務委員会の所管となります。

委員会の開催につきましては、まず、建設環境委員会及び経済企業委員会が同時開催となり、どちらかの委員会が終了しますと、総務委員会が開催されることとなります。

以上でございます。

○委員長（上村哲三君） それでは次に、議会選出農業委員の推薦について、説明を求めます。

○議会議務局長（田上高広君） はい。

○委員長（上村哲三君） 田上議会議務局長。

○議会議務局長（田上高広君） 座りまして御説明申し上げます。

それでは、（ロ）議会選出農業委員の推薦につきまして、御説明申し上げます。

まず、各派代表者会で協議されましたこれまでの経過につきまして、御説明を申し上げます。

本件につきましては、去る5月7日付、市長から平成24年7月31日で任期満了となる選任による農業委員の推薦についての依頼があり、これを受けまして5月28日に各派代表者会が開かれ、執行部からの説明を聴取いたしたところでございます。

その後、7月3日の各派代表者会では、執行部から7月8日の公選による農業委員一般選挙は行われないことの結果報告を受けております。

7月6日の各派代表者会では、推薦願の提出締切日を7月11日正午までとすることが決定されました。その結果、11日正午までに推薦願4名が提出されたところでございます。

さらに、同日午後開催されました各派代表者会におきまして受理いたしました4名の方々

のお名前を御報告申し上げ、御決定をいただいたところでございます。

4名の方々につきましては、お手元に配付いたしておりますとおりでございますが、石岡孝士さん、井戸美智子さん、武原祐子さん、山本實さん、以上の4名の方々でございます。

なお、議会の推薦枠は4名以内となっておりますことから、議会推薦の農業委員は、この4名の方々で3年間との決定がなされたところでございます。

以上でございます。

○委員長（上村哲三君） はい。ただいま説明が終わりましたが、何か質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） なければ、議会選出農業委員の推薦については、ただいま説明のとおり4名の推薦を行うことといたしたいが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、この農業委員の推薦については、臨時会における付議事件として、追加告示を行う必要がありますので、この手続を行うことに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） 御異議なしと認め、追加告示の手続を行うことといたします。

次に（2）会期の決定について協議いたします。

まず、招集日について報告を求めます。

○総務部長（木本博明君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、木本総務部長。

○総務部長（木本博明君） はい。臨時会の招集につきましては、7月25日水曜日の午前10時をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（上村哲三君） はい。ただいま会期について説明がありましたが、これに御意見などありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） それでは、会期についてお諮りします。

7月臨時会の会期は、7月25日の1日間とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

それでは、7月25日の臨時会は、会期1日間として、その日程につきましては、本会議を午前10時からとし、午前9時が議会運営委員会、午前9時30分から全員協議会を開催するとして日程に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） 御異議ありませんので、そのように決しました。

次に、（3）その他について何かありませんか。

○議会事務局長（田上高広君） はい。

○委員長（上村哲三君） はい、田上議会事務局長。

○議会事務局長（田上高広君） （3）その他につきまして、議会運営委員会委員の辞任についてでございます。

座りまして説明させていただきます。

○委員長（上村哲三君） はい。

○議会事務局長（田上高広君） この件につきましては、去る7月11日に、太江田茂議員から議会運営委員会委員の辞任届が提出され、同日付で許可されましたことに伴い、各派代表者会で委員欠員の補欠選任につきまして協議がなされたところでございます。

まず、選出するに当たっては、同委員所属の会派の人数の変動がないことから、同会派から選出することの決定がなされたところでござい

ます。

なお、同会派の友枝和明議員が新たな代表者とする届け出がなされていることから、友枝和明議員を議会運営委員会委員の補欠選任に伴う委員として臨時会で指名推選を行うこととされたところでございます。

以上でございます。

---

## ◎その他

○委員長（上村哲三君） はい。それでは次に2、その他について何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） はい。ほかになければ、以上で本日の議会運営委員会を閉会します。

次の議運は、来週火曜日午前10時からです  
ので、よろしく願いをいたします。

（午後2時22分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成24年7月13日

議会運営委員会

委員長